

請 願 文 書 表

| | |
|------------|---|
| 受付年月日 | 令和3年6月14日 |
| 件 名 | 新型コロナウイルス感染症拡大防止のための自粛要請による観光事業者の売り上げ減少に対する経済的救済を求める請願書 |
| 要 旨 | (別紙請願書のとおり) |
| 請願者並びに紹介議員 | 鳥羽市安楽島町1228-3 観光関係の事業者有志連合 代表 殿 尾 ひ ろ 美 紹介議員 山 本 哲 也 |

請願第1号

新型コロナウイルス感染症拡大防止のための自粛要請による観光事業者の
売り上げ減少に対する経済的救済を求める請願書

紹 介 議 員 山 本 哲 也 ㊞

新型コロナウイルス感染症拡大防止のための自粛要請による

観光事業者の売り上げ減少に対する経済的救済を求める請願書

請願の趣旨

これまで鳥羽市には年間400万人を超える観光客の方に来訪して頂いていましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のための自粛要請が人流を止め、観光客の来訪が激減し、その結果観光事業者は経済的打撃を受けざるを得ない状況となりました。

その様な中、国・県は新型コロナウイルス感染症拡大防止により経済的打撃を受けている事業者の内、一定の条件に該当する事業者に対して救済施策を実施してきています。

我々のように救済対象となっていない観光関係事業者に対し、事業継続のための補償が実施されるよう本請願を採択いただき、国や県の各関係機関に意見書を提出いただくようお願いいたします。

請願の理由

新型コロナウイルス感染症拡大防止のための自粛要請により、大幅な人流減少となる中、市内観光事業者へのダメージは深刻なものとなっています。これにより事業収入は著しく減少し、日々厳しい事業経営を強いられ、金融機関からの更なる借り入れを余儀なくされています。先行きが見通せないこの状況の中で、今後も経済の落ち込みによる景気低迷が続けば、さらに経営が圧迫されることは想像に難くありません。

このまま、鳥羽市の観光事業者に対して、国や県から何らかの支援が無ければ、事業を続けていく事が困難であり、休業または廃業に追い込まれる事態になりかねません。

そこで、私達、鳥羽市の観光事業者の事業継続の為に、下記の項目に関して、取り急ぎ要望いたします。

① 現在、国・県が実施している事業者救済施策の支援対象から洩れている事業者への救済施策の実施を要望いたします。

② 収入が見込めない状態での固定経費である家賃や固定資産税の支払いは、事業経営を圧迫するため、事業再構築するまでの間、引き続き家賃支援、固定資産税の減免措置の延長を要望いたします。

③ 収入が見込めない現状であることから、運転資金の枯渇を防ぐために融資・保証条件の緩和、借入金の利息の補助を要望いたします。

④ みえ安心おもてなし施設認証制度により受け入れ客数の減少が見込まれる為、売り上げ減少分の支援給付金制度の導入を要望いたします。